

# 花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ園立ててく2

国立市立国立第七小学校

平成26年4月17日 NO.4 (104)



3年生：谷保たんけん（ハケ下にて） 2014. 4. 16

3年生 「きのうの『谷保たんけん』では、いろいろなお勉強をして、たのしかったね。」

3年生 「お天気もよくて、春風もきもちよかったわ。」

3年生 「アクション1では、いろいろな植物（しょくぶつ）に名前をつけたね。」

3年生 「花や葉っぱや茎（くき）をよく見たり、さわったり、いろいろなことをして、  
6つの植物のとくちょうを見つけて、名前を自分でかんがえたんだ。」

3年生 「それでは、みんなでつけた名前の発表会（はっぴょうかい）をします。」

NO	3年生のみんなでつけた名前	正しい名前
1	ピンクあかばな ちびパープル むらさきばな くるくる草 はーと花 ハーパ ハートむらさき むらさきハート花 みにピンク プロベラソウ あまい草 他	カラスノエンドウ

2	しろ雪花 ひらき花 ホワイトツリー ハート葉っぱ ちび白花 パチパチ花 きみどりハート からから草 ちびのび白 はなび花 ラブリー花 長花 他	ナズナ
3	ぎざぎざイエロー きいちゃん 莖さくら ちびイエロー ちびタンポポ イエローコスモス レモンコスモス みにイエロー まめ花 イエロ植物 他	コオニタビラコ
4	ハートムラサキ 花ひらきそう ふわふわ花 花ひら花 むらさき花子ちゃん のびのびーる パープル花 むらさきパープル ふわ花 かがやく花 他	レンゲソウ
5	たいよう花 黄色花 ちびイエロー しゅらしゅら花 たんぼぼそう とげとげ 花 きっちゃん ひまわりに 黄ひら くきなが花 たんぼぼくん	ノゲシ
6	おれんじつくし もじゃもじょ とげ花 つののみどり草 みどりしろくさ まっすぐ莖 みどり草 のびのび草 みどりつくし オレンジふわふわ 他	スズメノテッポウ

モンタ博士「すごいね！とてもよく観察（かんさつ）したね。感心（かんしん）だね。

おもしろく楽しい名前でいっぱいだね。花の色や形、それから葉っぱや莖など、よく気がついたね。手でさわった感じやにおいなどもあり、すごいね！」

3年生 「モンタ博士にもほめられて、とてもうれしいです。」

3年生 「アクション2では、ガリバーやアリになってスケッチしたんだ。」

3年生 「『ガリバーになって』というのは、とおくを見て大きくかくんだ。」

3年生 「『アリになって』というのは、花などを近くで見て、こまかくかくんです。」

3年生 「4分間、だれもおしゃべりする人がいなくて、みんな集中したね。」

モンタ博士「それは、またすばらしいね。どんな絵がかけたか、モンタ博士にも見せてね。」

3年生 「アクション3では、おし花をしました。」

3年生 「お気に入りの花や葉っぱをさがして、テープにはりつけました。」

3年生 「まるで、春の野原（のはら）の色どりの宝箱（たからばこ）みたいでした。」

モンタ博士「それは、またまたよかったね。」

3年生 「そのほかに、チョウ・テントウムシ・カエル・クモいろいろいてくれて、とってもうれしかったです。また、みんなで行きたいです。」

観察方法・・・自然の事物に対して、ただ見てごらん！観察してごらん！というだけでは、興味も関心も長続きしません。そこで、『名前をつけよう』という視点を与えることにより、よりよく見てみようという意欲も高まったといえます。同じく、スケッチも見方や時間を限定することで、取り組む姿に真剣さが増したようです。今後も様々な手だてを用いて、自然へのアプローチを楽しませていきたいと思っています。